

## 新着情報

- ICTを活用した新時代型教育と圧倒的経験値による「百錬磨」で学力と人間力を上げるカリキュラム。
- 「特待生選抜入試(入試Ⅰ)」と「適性検査型入試(入試Ⅱ)」の2種類の入試を実施。
- 受験生応援サイト「あつまれこくさいの家」  
<https://www.hi.hkg.ac.jp/wp-content/themes/hkg-hi/j-pr/>



## 入試結果

	募集定員	入試Ⅰ(特待生入試)			入試Ⅱ(適性検査型入試)			入学者名
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2019年度	80名	120名	35名	3.43倍	105名	33名	3.18倍	27名
2020年度	80名	146名	63名	2.32倍	134名	83名	1.61倍	33名

2020年度入試合格者平均点			
入試Ⅰ		入試Ⅱ	
国語	56.6点	適性1	39.2点
算数	46.6点	適性2	48.2点
理科	26.6点		
社会	28.1点		
合計	157.9点		87.4点

## 2021年度募集要項

### ◆【募集定員】入試Ⅰ・入試Ⅱ合わせて80名

#### ○入試Ⅰ(特待生選抜入試)

- <試験日> 1月9日(土)
- <合格発表> 1月10日(日)
- <試験科目> 国語・算数・理科・社会・面接
- <時間> 国語・算数各50分理科・社会合わせて60分
- <配点> 国語・算数各100点理科・社会各50点

#### ○入試Ⅱ(適性検査型入試)

- <試験日> 1月12日(火)
- <合格発表> 1月13日(水)
- <試験科目> 適性1・適性2・面接
- <時間> 適性1 50分 適性2 45分
- <配点> 適性1・適性2各100点



## 学校情報

### ●入試Ⅰ(特待生選抜入試)について

- 特待生の種類は「A特待生」、「B特待生」、「C特待生」の3種。
- 入試における一般合格あり

### ●入試Ⅱ(適性検査型入試)について

- 公立中高一貫校が実施する適性検査と同類の問題を出題。

### ●入学試験について

- 専願と併願の別あり。
- 入学検定料(17,000円)は、入試Ⅰ・入試Ⅱのいずれか1日だけ受験しても両日受験しても同額。
- 面接は5～7分のグループ面接。入試Ⅰを受けた人は、入試Ⅱでは面接を行わない。
- 選考方法は、試験(入試Ⅰ300点、入試Ⅱ200点)、面接、提出書類を総合的に判定。
- 専願で受験した場合、専願点として入試Ⅰは15点、入試Ⅱは10点を加点。
- 入試Ⅰ・入試Ⅱの両方を受験した場合、入試Ⅱの得点に10点を加点。

### ●特待生制度について

- A特待生(入学金免除、授業料・施設設備費全額免除)、B特待生(入学金免除、授業料・施設設備費半額免除)、C特待生(入学金免除)の3種類。
- 入試Ⅰおよび入試Ⅱ両方に適応。
- 受給期間は原則6年間継続。ただし、2年目以降は年度ごとに審査あり。

### ●兄弟姉妹奨学金制度

- 同一生計内の兄弟姉妹が本学院の設置する中学校および高等学校に同時に在籍している場合、高校にあつては所定授業料から就学支援金等を差し引いた額の1/4に相当する額を免除、中学校にあつては所定授業料の1/4に相当する額を免除する。

### ●教育方針について

- 学力と人間力を備えた生徒を育てていく。学力の分野では知識・技能の他に、論理的思考力や批判的思考力、発信・傾聴力、問題解決力を育む。人間力では、道徳・倫理観、利他の心、協働性、創造性、冒険心を培っていく。

### ●カリキュラムについて

- 毎週土曜日も授業を行い「週39時間」授業を展開。各教科とも、問題発見→協働→発信という一連の学びを随所に取り入れ、大学入試制度改革が必要とされる思考力や判断力、表現力を鍛えていく。

### ●特色教育について

- 中学3年間は、毎年週5時間総合学習を行う。内容がアウトドア体験やボランティア体験、日本文化体験など多岐にわたることから、総合学習の時間を「百錬磨」と命名。空手道を修得したり、プログラミング教育も行う。

### ●進路目標について

- 旧帝大など、きちんとした大学進学実績を出すことが、中学校から子どもを私立に進学させた保護者の期待に応えることだと信じ、そのための教育を行っていく。その高度な受験力を土台に、グローバル化の進展など社会の変化に対応できる、文武両道を兼ね備えた教養人の育成にも力を注ぐ。

## クラブ活動

(開設準備クラブも含む)

- 体育系 陸上競技/水泳/バスケットボール/硬式テニス/卓球/バドミントン/柔道/剣道/空手道
- 文化系 吹奏楽/理学研究/E S S(英会話)/書道/華道茶道/パソコン/放送技術研究/家庭科

